

第1回 石木ダムの技術的な疑問等に対する説明会【議事概要】

○日 時：令和7年4月20日（日）13:00～16:05

○場 所：川棚町中央公民館2階講堂（川棚町中組郷1506）

○参加者：

県16名 （土木部：部長、次長、河川課長ほか）

市民による石木ダム再評価監視委員会 （市民委員会）5名

傍聴者：約150名

【主な質問と回答】

<治水計画>

○気候変動を踏まえて、施設能力を超過する洪水が発生することを前提とした
計画の見直しが必要ではないか。

⇒気候変動を踏まえた治水計画の見直しについては、川棚川における近年の洪水
発生状況を踏まえると、現在の治水計画を見直す状況にはなく、一刻も早く石
木ダムを完成させることが、住民の安全安心を守るうえで重要だと考えていま
す。

○計画流量は、雨量から流量を算出する「流出計算モデル」をもとに算出されてい
るが、このモデルの再現性が適切に検証できていないのではないか。

⇒川棚川では昭和63年6月2日、平成元年7月28日、平成2年7月2日に
発生した比較的大きい洪水で検証を行っており、モデルの再現性を確認してい
ます。

【会場の様子】

